

平成23年度図画工作科教育にかかわる現状と課題

部長 池 上 秀 敏

1 図画工作科教育の動向

(1) 第51回関東甲信越静地区造形教育研究大会・新潟大会、第28回新潟県美術教育研究大会・中越大会開催(長岡市)

①日時 平成23年8月4日(木)・5日(金) 10:00～16:30

②大会テーマ つくる喜び みる楽しみ かかわる・つながる造形教育
～「よさ」が広がる造形活動を求めて～

③主な内容 開会行事、基調提案、指導・講評、講演会、分科会での実践
研究発表・協議等、廃校・美術館・造形大学ワークショップ

④小学校の主な分科会発表 ※()は、実践のポイントとなる点
ア、「ゴムを用いた動きから発想を広げさせる表現活動」

新潟大学教育学部附属新潟小学校 磯部征尊(動きの見立て)
イ、「かかわりの中で豊かな表現力を育てる指導」

新潟市立亀田東小学校 尾形美穂(『ジャズ』からの表現)
ウ、「取材から表現、表現から交流へとかかわりを大切にした造形活動」

妙高市立新井小学校 梅澤尚子(お世話になった人を絵に)
エ、「鑑賞活動において、多様な視点でみる楽しさに気付かせる手立て」

見附市立名木野小学校 堀 和宏(視点提示による鑑賞)
オ、「地域のひと・ものを生かした造形活動の取組」

見附市立葛巻小学校 高野久昭(布・古着を生かして)
カ、「学芸員に挑戦!～子どもが選ぶ名品展～」

長岡市立上組小学校 堀田祐嗣(美術館での解説・トーク)

(2) 新潟県小学校教育研究会指定研究/2年次発表/見附市立葛巻小学校

①研究主題 自分の思いを豊かに表現する子どもの育成
～生活に根ざして～

②日時 平成23年11月18日(金) 13:00～16:30

③公開授業 第2学年「コロコロ ポン!」 井上尚子(版あそび)
第3学年「くずまきの森へようこそ」 木戸伸子(布の変身)
第5学年「映像マジシャン」 五十嵐章久(トリック表現)

2 図画工作科教育の課題

各地区・郡市研究会では、講演会や実技研修会、写生会、作品展や鑑賞会等が活発に行われている。それらの成果をふまえ、図工・美術教育の大切さを一層認識し、地域や教育環境を生かし、児童の思いや願いが実現できる表現・鑑賞活動の充実、授業の深化・発展を図ることが必要である。